

令和3年度事業報告書

社会福祉法人 成仁会

〒861-2403
熊本県阿蘇郡西原村布田 897 番 1
TEL 096-279-4825
FAX 096-279-4824

【目 次】

I 令和3年度利用実績	- 3 -
II 令和3年度状況報告	- 3 -
III 実施事業別報告	- 4 -
1 施設サービス部門	- 4 -
(1) 介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設	- 4 -
2 在宅サービス部門	- 5 -
(1) 短期入所事業	- 5 -
(2) 通所介護事業	- 5 -
(3) 訪問介護事業	- 6 -
(4) 居宅介護支援事業	- 6 -
3 グループホーム部門	- 7 -
4 栄 養 部 門	- 7 -
5 事 務 管 理 部 門	- 7 -
IV 令和3年度研修参加状況表	- 8 -

I 令和3年度利用実績

令和3年4月1日～令和4年3月31日

収入状況(介護保険事業収入) 348,241,912 円

前年比 ▲ 7,969,499 円(97.8%)

予算比 ▲ 5,958,088 円(98.2%)

利用者延べ数 28,862 名(149.3 名/日) 前年比▲ 560 名

【内訳】

特別養護老人ホーム	13,132 名	(36.0 名/日)	前年比▲	579 名
短期入所生活介護事業所	2,689 名	(7.4 名/日)	前年比▲	355 名
通所介護事業所	421 名	(8.8 名/日)	前年比+	87 名
訪問介護事業所	2,083 名	(8.0 名/日)	前年比+	427 名
居宅介護支援事業所	748 名	(62.3 名/月)	前年比▲	1 名
地域密着型特別養護老人ホーム	6,745 名	(18.5 名/日)	前年比+	21 名
グループホーム	3,044 名	(8.3 名/日)	前年比▲	160 名

II 令和3年度状況報告

令和3年度の新型コロナウイルス感染症の感染状況は、職員3名・利用者1名が陽性となりましたが、全員が軽症でクラスターの発生もありませんでした。

サービス提供については、新型コロナウイルス感染症に施設利用者、職員、関係者が感染しないよう対策を実施しながらの運営となりましたが、第一四半期は対予算比104.1%、対前年比101.8%と良好でした。8月以降は入院者や退所者の急激な増加や入所待機者の減少、感染症対策による受入れの遅れ等もあり、予算比98.2%、対前年比97.8%と非常に厳しい結果となりました。

地域交流事業については、敬老秋祭りの開催、地域で開催される行事への参加、地域ボランティアの受入れ、小学校のワークキャンプや中学校の職場体験実習の受入れ、高等学校等の実習の受入れなど多くを中止しました。

Ⅲ 実施事業別報告

1 施設サービス部門

(1) 介護老人福祉施設・地域密着型介護老人福祉施設

新型コロナウイルス感染症対策として、職員に対しては感染予防に関する情報提供や行動指針の周知を行い、ご家族に対しては面会支援を行いました。

研修については、オンラインを使い実施しました。今期は外部への認知症研修参加が出来ませんでしたが、新年度は認知症について外部研修への参加だけでなく、職場内でのOJTをより実施出来るように研修受講者からの指導を行います。

看取り介護の実践と振り返りを行いながら7名の方々をお見送りしました。しかしながら、未だ知識不足の点があり、今後更に知識を深め入所者、ご家族への個別支援を行って行きます。

身体拘束については、書類整備の不足 1 件がありました。必要な手続き等、再確認を行いながら入所者の生活の質の向上に取り組みます。

高齢者虐待については、身体的虐待が 1 件発生しました。再発防止のため、職員研修や職場労働環境の改善、個人因子でのストレスチェックを行い、入所者の毎日の生活が安心して送れるよう取り組んでいきます。

カンファレンス実施については、直接開催や郵送等感染状況を確認しながら実施出来ました。新年度もPDCAサイクルを充実させていきます。

※新規入所者の状況(令和3年度 15名 前年比±0名)

特別養護老人ホームみどりの館	10名	前年比+ 1名
地域密着型特別養護老人ホームみどりの館	5名	前年比▲ 1名

※退所者の状況 (令和3年度 16名 前年比+1名)

特別養護老人ホームみどりの館	11名	前年比± 0名
うち、看取り介護対象者	4名	前年比± 0名
地域密着型特別養護老人ホームみどりの館	5名	前年比+ 1名
うち、看取り介護対象者	3名	前年比+ 1名

※入院者の状況 (令和3年度 33名)

特別養護老人ホームみどりの館	22名
地域密着型特別養護老人ホームみどりの館	11名

※研修受講状況

介護職員認定特定行為業務従事者研修 2名

2 在宅サービス部門

(1) 短期入所事業

個別ケアについては、ショートステイ利用の方は要望などを本人に確認出来ることも多いため、声かけしながら本人の意向や要望を聞き、ケアの現場に取り入れていったが、事故や怪我などを未然に防ぐ観点からの対応は不十分であった。

また、ケアプランの内容に沿ったサービス提供、本人の状況変化などへの対応についても、見直しする必要がある。

新規利用者の受入れについては、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、限定的になったが、可能な限り積極的に受け入れを行いました。

※長期利用者の入所サービスへの移行 7名

従来型特養 3名 地域密着型特養 3名 グループホーム 1名

(2) 通所介護事業

デイサービス事業については、みどりの館デイサービスセンター(定員 20名)事業については、新規利用希望者もなく職員体制の確保も厳しい現状から認知症対応型デイサービスと西原村通所型サービスAを実施しております。

認知症対応型デイについては、現在登録者 1名で新規登録者については、サービス提供場所がユニット型特養の共用部分となっているため、感染対策の一環として新規登録の中止を継続しています。

西原村通所型サービスAについては、月・金曜日を営業日としている。

金曜日については、定員の10名に対し10名の登録がありますが、月曜日については、希望者が5名に達していないため、新年度は月曜日の利用希望者を5名以上に増やし、月曜日のサービス提供開始を目指しています。

※登録利用者 10名 実働平均 8.2名 年間稼働率 87.7%

(3) 訪問介護事業

利用者のニーズに沿った計画書を作成し、支援内容の確認と統一を図り、モニタリングや評価を居宅支援事業所へ行き、自立支援、重度化防止を図りました。

関連事業所との連携を密に行い、利用者の思いに沿った支援を行うための専門的知識と技術不足が見られるため、研修への参加や施設内で研修を実施し、専門職としての知識技術の向上に向けた取り組みを新年度も継続して実施します。

※利用者の状況(令和4年3月)

利用者 19名 うち要介護者 16名、総合事業対象者 3名

※年間利用者総数 247名(20.6名/月)

(4) 居宅介護支援事業

西原村包括支援センターの地域ケア会議に参加し、地域支援体制の充実を図るとともに、村内の居宅支援事業者ケアマネの勉強会をにしはら包括の主任ケアマネと協働で毎月1回開催して、ケアマネジメントの質の向上と事業所との連携を行いました。

医療機関からの退院時紹介者もあり、入退院時の情報交換や在宅支援の対応を行っています。また、軽度の認定で自宅生活が継続できるよう介護サービス利用で利用者、ご家族を援助し、施設利用の状態になられたらスムーズに入居されるよう施設連携も行いました。

西原村の生活基盤整備体制事業協議体に参加し、地域の社会資源発掘や活用にも力をいれ、地域から相談がくるような関係作り、課題解決のための提案を実施しています。

※登録利用者 70名 実働平均 62名

3月末 60名(西原村 46名、熊本市 4名、大津町 3名、益城町 3名、合志市 2名、南阿蘇村 1名、高森町 1名)

※新規利用者 18名(西原村 9名、熊本市 5名、益城町 3名、大津町 1名)

紹介元 7件(にしはら包括、大津包括、西日本病院、熊本赤十字病院、熊本リハビリテーション病院、経費老人ホームあかつき、有料ホームにしはら翔裕園)

※介護認定調査の委託

実働数 6件(福岡市、水俣市、鹿児島市)

3 グループホーム部門

新型コロナウイルス感染症の影響により、ご家族との直接面談の機会も少なく、利用者の状態報告や家族の意向確認等について、定期的な実施が難しい状況にありましたが、サービス内容の検討をし、個別ケアの実施体制を確保しました。

レクリエーションや外出企画等については、制限も多い中、可能な限り希望に沿って実施し利用者に楽しんでいただきました。

また、地域の企業が主催する運動会や村主催のイベント等中止が多く、地域との交流の機会も確保ができませんでした。

定期的(2ヶ月に1回)に実施している運営推進会議についても、文書会議での実施となり、今年度も一方的な報告となりました。

4 栄 養 部 門

栄養委員会にて栄養評価の情報、対応策の共有を行い、利用者に応じた食事形態や内容の提供を行いました。

利用者の要望や好評であった、行事食や季節の食材を使った食事を提供しました。

災害時を含め、常時食事が提供できるような体制を委託業者と協力、確保しました。

5 事 務 管 理 部 門

介護報酬改定を含む介護保険の動向や西原村の現況、他施設の情報等を収集し、適切な施設運営に努めるとともに、定時の理事会、評議員会を開催し、重要な事項については、報告し承認を頂きました。

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、施設内外の行事を実施する事ができませんでしたが、ホームページや広報誌(みどりだより)を利用し利用者の皆さんの様子等を発信しました。

また、新型コロナウイルス感染症対策に必要な物品の確保を行いました。

IV 令和3年度研修参加状況表

令和3年度研修等参加状況表

1/1

日程	研修名	会場	参加者	主催
5月19日	新型コロナウイルスクラスター発生経路施設事例報告会	オンライン研修	片山 裕美	熊本県社会福祉協議会
			藤崎 典之	
			永田 淳子	
6月19日	新型コロナウイルス多数陽性者発生シミュレーション研修	"	永田 淳子	熊本大学病院災害医療教育研究センター
8月7日	新型コロナウイルス感染症対応の現状と課題研修	"	藤崎 典之	熊本大学病院災害医療教育研究センター
			永田 淳子	
8月31日	安全運転管理者等講習	"	藤崎 典之	熊本県公安委員会
8月31日	阿蘇南部地域在宅医療サポートセンター研修	"	永田 淳子	熊本県介護支援専門員協会阿蘇支部
			藤本 夏美	
9月1日	地域連携連絡会	"	永田 淳子	熊本リハビリテーション病院
9月1日	熊本県認定調査員現任研修	"	永田 淳子	熊本県健康福祉部
			藤本 夏美	
9/1～9/30	九州老人福祉施設職員研究大会	"	藤崎 典之	九州社会福祉協議会連合会
			永田 淳子	
9月27日	熊本県介護支援専門員協会阿蘇支部全体研修	"	永田 淳子	熊本県介護支援専門員協会阿蘇支部
10月13日 12月15日	熊本県介護施設等従事者権利擁護推進	オンライン研修	宮崎 孝人	熊本県社会福祉協議会
11月5日	熊本県介護支援専門員協会阿蘇支部全体研修	南阿蘇村役場	永田 淳子	県北広域本部保健福祉環境部
			藤本 夏美	
11月6日	ホームヘルパー研修	オンライン研修	西山 直美	熊本県ホームヘルパー協会
			山田 清美	
12/10～3/11	社会福祉法人会計基準実践の基礎講習	オンライン研修	横本 祥汰	全国社会福祉協議会
12月16日	阿蘇地域看護連携強化推進事業研修	阿蘇地域振興局	片山 裕美	阿蘇保健所
			永田 淳子	
12月17日	熊本県看護協会看護師職能Ⅱ研修	熊本県看護協会	片山 裕美	熊本県看護協会
1月18日	介護事業者のための業務継続計画(BCP)作成セミナー	オンライン研修	永田 淳子	厚生労働省老健局
1月20日	オンライン喀痰吸引研修	"	新川 貴子	キャリア教育プラザ
			後藤 美保子	
1月23日	熊本県看護協会看護師職能Ⅱ研修	熊本県看護協会	片山 裕美	熊本県看護協会
1月24日	阿蘇在宅医療システム研究会研修	オンライン研修	永田 淳子	阿蘇在宅医療システム研究会
1月25日	LIFE研修会	"	片山 裕美	熊本県社会福祉協議会
			藤崎 典之	
3月5日	認知症介護実践者フォローアップ研修	"	増田 貴美	熊本県健康福祉部
			田中 まどか	